

新型コロナウイルス感染症に対する市の対応について

令和3年8月18日
伊丹市長 藤原 保幸

国は8月20日（金）より9月12日（日）までの間、兵庫県に対し4回目の緊急事態宣言を発出しました。

これにより、酒類またはカラオケ設備を提供する飲食店等への休業が要請されます。またそれ以外の飲食店等や大型商業施設などに対しましては引き続き午後8時まで、イベントにつきましては午後9時までの時間短縮となります。更に入場者制限やマスクを着用しない客の退店を求めるなどの要請が行われます。

これらの措置に伴い、市公共施設につきましても、原則午後8時・イベント開催時は午後9時までの営業とすることに加えて、施設内のレストランや喫茶店を除き、フリースペースなどでの食事を禁止します。詳細はそれぞれの施設にお問い合わせ下さい。

これまでも外出自粛や飲食店の営業時間の短縮、酒類の提供禁止などにご協力いただいておりますが、これ以上の感染拡大を防ぐため、改めて以下の点にご協力いただきますようお願いいたします。

○日中も含め、不要不急の外出・移動を自粛、特に混雑した場所等への外出を避けてください。

○時短要請時間外の営業や酒類・カラオケ設備を提供する飲食店等や、感染対策が徹底されていない飲食店等の利用はやめてください。

○友人等との会食や宅飲み、路上・公園での飲酒は絶対にしないでください。

伊丹市でのワクチン接種につきましては、65歳以上で2回目の接種を終えた方は9割近くに達し、早期の接種を希望された高齢者への接種は順調に進んでおりますが、一方、12歳から39歳までの方の2回目の接種率は約2割（18.5%）にとどまっています。

最近では若い方を中心に感染が広がっていますが、高齢者層の感染抑制の状況からも、ワクチン接種は重症化の予防や、発症を防ぐ効果があるとされています。

ワクチン接種の予約は、現在では都合の良い日時をご選択いただける状況にあります。副反応を心配する声もお聞きしますが、誤った情報に惑わされず、正確な情報に基づき積極的に検討していただくようお願いいたします。